

【保健体育・中2・「球技 ソフトボール」】①

育成を目指す資質・能力

打撃のポイントを理解し、スキルアップシートを活用しながら、自他の課題解決に向けて自分の考えを伝えることができる。

ICT活用のポイント

動画比較による打撃動作の課題確認と共有。ペア学習でお互いのスイング動作を動画で確認しながら良い点や課題点を伝え合う。

【つかむ】

前時の課題確認（動画比較）
から本時のめあてをつかむ

【追究する】

お互いの打撃動作チェック

簡易ゲーム

【まとめる】

振り返り

事例の概要

【事例におけるICT活用の場面①】

○前時に撮影した打撃動作を確認。多かった課題や動画比較で共有。

【事例におけるICT活用の場面②】

○自分たちのスイングについて、動画やスキルアップシートを確認しながらお互いのフォームをチェックし、良い点や改善点を伝え合う。

【保健体育・中2・「球技 ソフトボール」】②

【事例におけるICT活用の場面①】



【事例におけるICT活用の場面②】



【事例におけるICT活用の場面①】

本時のめあてをつかむ場面で、前時に撮影した打撃動作を情報共有ツールで確認することと、多かった課題について良いスイング例と悪いスイング例を比較した動画を大型提示装置で視聴し全体で共有した。

打撃動作を動画で確認することで、技能のポイントが明確になり、本時で何を意識して打撃動作の技能を身に付けていくべきかしっかり共有することができた。

【事例におけるICT活用の場面②】

チーム内でお互いの打撃動作をチェックし合う場面で、ICT端末で動画撮影を行い、技能のポイントをもとに、お互いに助言し合った。

スキルアップシートと動画を併用することにより、技能のポイントを押さえながら、ペアの動作の良い点や改善点を見つけて伝えることができた。また、動画をグループリーダーのICT端末で動画撮影を行い、まとめの場面で、班員が自分の動画データを共有アイテムから取り出して確認できるようにすることで、時間の効率化を図ることができた。

【活用したソフトや機能】

「ICT端末」 「大型提示装置」 「情報共有ツール」